

vCloud Director 9.7.0.2 for Service Providers リリース ノート

vCloud Director 9.7.0.2 for Service Providers | 2019 年 7 月 2 日 | ビルド 14046945 (インストール済みビルド 14029997)

このリリースノートの追加事項や更新事項を確認してください。

リリース ノートの概要

このリリース ノートには、次のトピックが含まれています。

- [新機能](#)
- [システム要件とインストール](#)
- [ドキュメント](#)
- [vCloud Director 9.7.x for Service Providers の以前のリリース](#)
- [解決した問題](#)
- [既知の問題](#)

新機能

vCloud Director 9.7.0.2 for Service Providers Express Patch リリース | 2019 年 7 月 2 日 | ビルド 14046945 (インストール済みビルド 14029997) では、バグを修正し、vCloud Director アプライアンスの基本 OS および vCloud Director のオープンソース コンポーネントをアップデートします。このリリースでは、CVE-2019-11477 および CVE-2019-11478 が解決されました。詳細については、<https://www.vmware.com/security/advisories> を参照してください。

システム要件とインストール

システム要件とインストール手順の詳細については、[vCloud Director 9.7 for Service Providers リリース ノート](#)を参照してください。

ドキュメント

製品の完全なドキュメント セットを参照するには、[VMware vCloud Director for Service Providers ドキュメント](#)にアクセスしてください。

vCloud Director 9.7.x for Service Providers の以前のリリース

解決した問題

- **vCloud Director アプライアンスの管理ユーザー インターフェイスの [昇格] ボタンとアプライアンス コンソールの repmgr コマンドが動作を停止する**

この問題は、1 つ以上の vCloud Director アプライアンスで postgres ユーザー パスワードの有効期限が切れている場合に発生します。結果として、vCloud Director アプライアンス管理ユーザー インターフェイスの [昇格] ボタンで、データベース HA クラスターの選択したスタンバイ ノードを更新して新しいプライマリノードにするのに失敗します。一部の Replication Manager (repmgr) tool コマンドが、次のようなエラーと共に失敗します：ノードに SSH 経由で到達できません。起動時に、アプライアンスの OS コンソールに「[失敗] ユーザー マネージャの起動に失敗しました。」のようなエラー メッセージが表示されます。

vCloud Director 9.7.0.2 の修正を使用しないと、9.7 の場合は postgres ユーザー パスワードが 2019 年 5 月 25 日に、9.7.0.1 の場合は、2019 年 7 月 9 日に期限切れとなります。この修正により、postgres ユーザー パスワードが期限切れになることはありません。

- **データベースのリストア プロセスを実行中に、再構成コマンドがエラーとともに失敗する**

create-db-backup スクリプトには新しい etc/トラストストア ファイルが含まれていません。この結果、データベースのリストア プロセスを実行中に、再構成コマンドが次のキーストア エラーで失敗します。構成ファイルの読み取りまたは書き込みができませんでした：キーストアが改ざんされたか、パスワードが正しくありません。

- **セルの起動が断続的に失敗する**

セル内で断続的に競合状態が発生することにより、起動に失敗し、cell-runtime.log ファイルに次のエラー メッセージが表示されます。

「com.vmware.cell.heartbeat.NonFatalHeartbeatException: org.hibernate.NonUniqueResultException: クエリが一意の結果を返しませんでした」

- **PostgreSQL データ ディレクトリの容量が不足しているため、vCloud Director セルの動作が停止する**

この問題は、アクティビティ テーブルが正しく自動的にバキュームされず、容量が不足しているために発生します。

- **2 つのプロバイダ VDC をマージすると、VXLAN ネットワーク プール エラーと共に失敗する**

2 つのプロバイダ VDC をマージすると、トランスポート ゾーンは NSX で正常にマージされますが、VXLAN ネットワーク プールでは次のエラー メッセージと共に失敗します。VXLAN ネットワーク プールのマージ中にエラーが発生しました。

この問題は、NSX 6.3.x で解決されています。

NSX 6.4. x で vCloud Director を構成した場合、この問題を解決するには、VXLAN ネットワーク プールの修復オプションを使用する必要があります。

- **NSX-T によってバックアップされるプロバイダ VDC にリソース プールを接続できない**

NSX-T Manager によってバックアップされるネットワークを使用して既存のプロバイダ VDC にリソース プールを追加すると、次のようなエラー メッセージが表示され、処理に失敗します。

```
java.lang.NullPointerException: uri
at com.vmware.vcloud.common.model.BaseObjectId.from(BaseObjectId.java:227)
at
com.vmware.vcloud.fabric.net.dao.impl.AbstractNetworkEntityDao.getHandleModel(AbstractNetworkEntityDao.java:77))
```

- **フェデレーション メタデータ ドキュメント spring_saml_metadata.xml で、廃止された証明書 SHA-1 を使用して生成される**

フェデレーション メタデータ spring_saml_metadata.xml は、SHA-256 ではなく、廃止されたセキュア ハッシュ アルゴリズム 1 (SHA-1) を使用して生成します。

- **Oracle から PostgreSQL データベースへの移行後に、仮想マシンのパワーオン処理が断続的に失敗する**

Oracle データベースから PostgreSQL データベースへの移行後に、内部サーバ エラー

org.hibernate.StaleObjectStateException が原因で、仮想マシンのパワーオンに断続的に失敗します。

既知の問題

- **NEW:** 2 つの vCloud Director アプライアンス サイトを関連付けると、オブジェクトがサイト間で表示されないサイトに組織、組織 VDC、vApp、仮想マシンなどのオブジェクトがある場合は、サイトの関連付けを作成したときに、サイト間でこれらのオブジェクトを表示できません。HTML 5 ユーザー インターフェイスに内部サーバ エラー メッセージが表示されます。この問題は、vCloud Director アプライアンスの /etc/hosts ファイルの内容が正しくないため、マルチサイト ファンアウト通信中に発生します。

回避策: なし

- **NEW:** vCloud Director アプライアンスの展開中に、指定された OVF パラメータを使用してスタティック ルートを設定すると失敗する

vCloud Director アプライアンスの展開中に、指定された OVF パラメータを使用して固定ルートを設定すると失敗します。アクセス不能なシステム ディレクトリに関連したエラー メッセージが、vcd-ova-netconfig ログ ファイルに記録されます。

```
# cat /opt/vmware/var/log/vcd/networkconfig.log
find: './proc/852': No such file or directory
find: './proc/853': No such file or directory
find: './proc/854': No such file or directory
```

回避策: この問題の回避策の支援は、VMware グローバル サポート サービス (GSS) にお問い合わせください。

- **Microsoft SQL データベースの外部 PostgreSQL データベースへの移行が失敗する**

Microsoft SQL データベースを外部 PostgreSQL データベースに移行する場合、セル管理ツールの dbmigrate サブ コマンドを実行すると、次のようなエラーが発生します。

```
...ソース データベースからテーブル [activity_partition_0] のエントリを取得できません。
...ソース データベースからテーブル [activity_partition_31] のエントリを取得できません。
...ソース データベースからテーブル [activity_partition_10] のエントリを取得できません。
```

回避策: vCloud Director 9.7.0.1 を使用して Microsoft SQL データベースを PostgreSQL に移行してから vCloud Director 9.7.0.2 にアップグレードします。

- **テナント ポータルの H5 ユーザー インターフェイスで共有されている直接組織 VDC ネットワークのプロパティを更新すると、仮想マシンまたは vApp で使用されていない場合には共有が解除される。仮想マシンまたは vApp で使用されている場合には更新が失敗する**

テナント ポータルの H5 ユーザー インターフェイスで共有されている直接組織 VDC ネットワークの共有の名前または説明を更新すると、ネットワークが共有されていて使用されていない場合は、その組織内の他の VDC で使用できなくなります。ネットワークが使用中の場合は、ネットワークが使用中であるというエラーメッセージと共に失敗します。これは、ユーザー インターフェイスが共有フラグを送信しないため、共有解除操作をトリガすることが原因で発生します。

回避策: Flex ユーザー インターフェイスを使用して、直接組織 VDC ネットワークのプロパティを更新します。

- **稼働中の既存の組織 VDC (仮想データセンター) ネットワークの状態が、vCloud Director テナント ポータルで稼働していないと表示される**

vCloud Director のバージョンを 9.7.0.2 にアップグレードし、過去 1 か月の間に変更していない組織 VDC ネットワークがある場合、ネットワークの稼働状態は緑色ではなく赤色になります。

回避策:

- 隔離され、経路指定された組織 VDC ネットワークの場合: ユーザー インターフェイスで説明を更新するか、操作を毎月実行します。
- 直接ネットワークの場合: Flex ユーザー インターフェイスで毎月説明を更新します。

- **高可用性クラスタのスタンバイ セルをプライマリ セルに昇格すると、Nginx エラー画面が表示されることがある**

アプライアンス管理ユーザー インターフェイスを使用してスタンバイ セルを新しいプライマリ セルに昇格する際、プライマリ セルまたはスタンバイ セルがオフラインになっていると、ブラウザに次のエラー メッセージが表示されることがあります。 [An error occurred.Sorry, the page you are looking for is currently unavailable.Please try again later.If you are the system administrator of this resource then you should check the error log for details.Faithfully yours, nginx.]

回避策: ブラウザを更新します。

- **vCloud Director Service Provider Admin Portal で SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成できない**

vCloud Director Service Provider Admin Portal で SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成すると、vCloud Director Service Provider Admin Portal に再度ログインすることができません。

回避策: vCloud Director Web コンソールで、SAML の ID プロバイダを使用するようにシステムを構成します。

- **vCloud Director でレガシーの自己署名証明書を使用している場合、SDDC プロキシにアクセスできない**

vCloud Director 9.7 へのアップグレード後、SDDC プロキシに接続すると、次のエラー メッセージが表示されて失敗することがあります: 検証エラー: num = 20: ローカルの発行者による証明書を取得できません。この問題は、vCloud Director 9.5 以前のセル管理ツールを使用して、自己署名証明書を生成した場合に発生します。

回避策: vCloud Director 9.7 にアップグレードしてから、自己署名証明書を再生成して更新します。

- **vCloud Director 9.7 (vCloud API v.32.0) へのアップグレード後、ブランディング OpenAPI 呼び出しを使用して追加したカスタム リンクが削除される**

vCloud API v.32.0 では、カスタム リンクに使用される UiBrandingLink というタイプは、タイプ UiBrandingMenuItem に置き換えられています。これらのタイプは、異なる要素があります。この変更は、後方互換性がありません。この結果、バージョン 31.0 以前の API 呼び出しは UiBranding オブジェクト内の customLinks の処理または設定を試行して失敗します。

回避策: API 呼び出しを新しいデータ タイプに更新します。

- **パワーオン状態にある仮想マシンのコンピューティング ポリシーを変更すると失敗することがある**

パワーオン状態にある仮想マシンのコンピューティング ポリシーを変更する際に、仮想マシン グループまたは論理仮想マシン グループが含まれるプロバイダ VDC コンピューティング ポリシーに新しいコンピューティング ポリシーが関連付けられていると、エラーが発生します。次のエラー メッセージが表示されます。基盤システムのエラー: com.vmware.vim.binding.vim.fault.VmHostAffinityRuleViolation。

回避策: 仮想マシンをパワーオフしてから、操作をやり直してください。

- **Firefox で vCloud Director Service Provider Admin Portal を使用している場合に、テナント ネットワーク画面をロードできない**

Firefox で vCloud Director Service Provider Admin Portal を使用すると、組織仮想データセンターの **[ファイアウォールの管理]** 画面などのテナント ネットワーク画面の読み込みに失敗することがあります。この問題は、Firefox ブラウザでサードパーティの Cookie をブロックするように設定していると発生します。

回避策: Firefox ブラウザで、サードパーティの Cookie を許可するよう設定します。

- **vCloud Director 9.7 では、vRealize Orchestrator ワークフローの入力パラメータのリストのみがサポートされる**
vCloud Director 9.7 では、以下の vRealize Orchestrator ワークフローの入力パラメータがサポートされます。

- boolean
- sdkObject
- secureString
- number
- mimeAttachment
- properties
- date
- composite
- regex
- encryptedString
- array

回避策: なし

- **VMware vSphere Storage APIs Array Integration (VAAI) 対応 NFS アレイ上、または vSphere Virtual Volumes (VVols) 上に作成されている高速プロビジョニングされた仮想マシンを統合できない**

ネイティブ スナップショットが使用されている場合、高速プロビジョニングされた仮想マシンのインプレイス統合はサポートされません。VAAI 対応データストアおよび VVols では、ネイティブ スナップショットが常に使用されます。高速プロビジョニングされた仮想マシンがこれらのいずれかのストレージ コンテナにデプロイされている場合、その仮想マシンを統合することはできません。

回避策: "VAAI 対応 NFS または VVols を使用する組織仮想データセンターで高速プロビジョニングを有効にしてはいけません。"VAAI または VVol のデータストアにスナップショットを持つ仮想マシンを統合するには、その仮想マシンを別のストレージ コンテナに再配置します。